

2018年10月1日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

世界的なESG株価指数「DJSI」の構成銘柄に選定されました

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、世界的なESG(環境、社会、ガバナンス)株価指数であるDow Jones Sustainability Indices[※](ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス、以下「DJSI」)のDJSI World(DJSIワールド)および DJSI Asia Pacific(DJSIアジア・パシフィック)両指数の構成銘柄に今年も選定されました。

今年度、DJSIワールドには、全世界の主要企業2521社から317社(うち日本企業34社)が選定され、当社は4年連続でその1社に選ばれました。また、DJSIアジア・パシフィックには、アジア・パシフィックの主要企業612社から150社(うち日本企業75社)が選定され、当社は本インデックスが開始された2009年より10年連続で採用されています。

野村グループは、「アジアに立脚したグローバル金融サービス・グループ」を目指し、幅広いステークホルダーとの建設的な対話を重視しています。「金融資本市場を通じて、真に豊かな社会の創造に貢献する」という理念のもと、ESGに関する取り組みと情報開示の姿勢が高く評価されたものと考えています。

DJSIに加えて当社は、ロンドン証券取引所グループのFTSE Russell(フツィー・ラッセル)が提供する、世界中の優良企業を選定したESG株価指数であるFTSE4Good IndexおよびFTSE Blossom Japan Indexに選定されているほか、米国MSCI社の「MSCI女性活躍推進指数(WIN)」、ドイツ取引所グループのSTOXX(ストックス)が提供するSTOXX Global ESG Leaders Index、モーニングスター株式会社が提供するMS-SRI(モーニングスター社会的責任投資株価指数、2018年1月時点)にも採用されています。これらの指数の構成銘柄には、グローバルな社会的責任基準を満たした企業が選定されており、社会的責任投資を行う世界中の投資家にとって重要な投資判断基準のひとつとなっています。

当社は、積極的なESGの取り組みや情報開示が中長期的な企業価値向上につながるものと考えています。今後も野村グループは、経済の成長や豊かな社会の創造に貢献していきます。

- ※ Dow Jones Sustainability Indices(ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス)は、米国S&P Dow Jones(S&P ダウ・ジョーンズ)社とスイスのRobecoSAM(ロベコサム)社が共同開発したサステナビリティ株価指数で、企業の経済・環境・社会面の評価に基づき、持続可能性に優れた企業が構成銘柄として選定されます。

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM 

以上